

実践解決法、分散株主のリスクとトラブル

■高橋秀彰総合会計士事務所による、経営者・後継者向けセミナー■

オンデマンド配信 (YouTube) (2022/7/7録画)

■参加費 無料

■申込方法 大阪投資育成のHP、または右の二次元コードからお申込ください。
(<https://www.sbic-wj.co.jp/allseminar/>)



※いただきました個人情報は、講師機関と共有し、セミナーの企画・運営・実施のために利用する他、関連するアフターサービス、必要な情報提供及び投資育成制度に関する各種ご案内のために使用いたします。また、申込された方には講師機関及び弊社より後日ご連絡させていただく場合がございます。

～正しい知識と早期対応が解決のカギ、実例解説付き～

同族会社の株主構成の傾向として、2代目以降となっている老舗企業ほど、株主が多くの人に分散しているという状況があります。当セミナーでは、そこに潜むリスクと実際に起きたトラブル事例を紹介し、トラブルを未然に防ぐ方法と考え方を説明します。法律では「会社は株主のもの」です。よって、広く分散している株主一人一人の権利は法律で手厚く保護されています。基本的に、そこに潜むリスク対策としてのウルトラCはなく、正攻法で解決するしかありません。しかし世間では体系的な情報が少ないため、「何が正攻法なのかも分からない」というのも事実です。当セミナーでは、「そもそも、法の考え方は？」という点と共に、その考え方が分かればおのずと理解できる「正攻法」について説明します。

講演内容

(視聴時間：約90分)

- ① 株主が広く個人に分散している場合のリスク
- ② 実際に生じたトラブルと解決例
- ③ そもそも、法律の考え方は？
- ④ 法律の考え方に沿った「正攻法」とは
- ⑤ 「手っ取り早く解決」は後の世代の足かせに

講師：高橋秀彰総合会計士事務所 代表 高橋秀彰（公認会計士・税理士・宅地建物取引士）

「超長期の安定のために」を事務所方針とする。毎期の決算検討から事業承継対策まで、何世代も先までを見越した提案をし、会計士の枠を超えてその提案実行の最後の最後まで、時にはクライアントの代理人として交渉窓口となる等、徹底的にクライアントに寄り添うスタンスが特色。依頼を受けた案件については「100%クライアントのための個別受注生産」が信条。創業100年前後のクライアント多数。

お問い合わせ：大阪中小企業投資育成株式会社 セミナー事務局／佐藤
〒530-6128 大阪市北区中之島3-3-23 中之島ダイビル28階
TEL:06-6459-1700 support@sbic-wj.co.jp